

6月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

158,179円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	13,023円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	12,696円
通信費(折込代)	132,460円
支出計 18/6/1~18/6/30	158,179円

市政を考える 月刊武松

発行日
18/7/1

第174号
22500部発行

だけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
武松政策研究会

支所等住民窓口の再編

16ヶ所⇒5ヶ所 併設の生涯学習センター分館等も廃止

支所等住民窓口の再編については、唐突の感がありますが、その理由と結果を説明します。

■支所等住民窓口の再編

支所等住民窓口は、表1の築年欄より、**老朽化の著しいものもあり**、施設の安全性を確保し、サービスを維持していくための施設建替えや補修に対し、多額の**財政負担が課題**となっています。また住基ネットやマイナンバーにより、申請書類に必要な証明書類も減っており、この10年で取扱件数は、約25%減となっています。

また、コンビニ交付に伴う既存システム改修費、証明書発行サーバの構築費、証明書交付センターへの接続費等経費等の1/2(上限5000万円)や運

営経費を国が3年間交付する制度等の期限が2019年度となっています。

そのため、そのあり方について検討を重ねてきた結果、民間事業者(全国のコンビニエンスストア及び支所等廃止地域の郵便局)との業務連携による住民票等の交付サービスの導入に併せて、施設の老朽化や利用状況等を考慮し、**支所等住民窓口を現在の16ヶ所から5ヶ所に縮減することとなりました**。なお、廃止される支所・窓口コーナーでの取扱件数は、全体の約21%となっています。

支所等廃止 2019年3月16日施行

■コンビニでの証明書類の交付(来年1月中旬から) コンビニで証明書を入手するにはマイナンバー

カードが必要です。

全国のコンビニに設置してあるマルチコピー機で、マイナンバーカードと暗証番号で手続きできます。

手数料は市役所窓口と同一です。

交付できる証明書類

住民票の写し、印鑑登録証明書
戸籍謄本、戸籍抄本、附票の写し
市民税・県民税証明書

■マイナンバーカード申請は簡単

市役所本庁窓口では、無料で写真撮影を行い、カード申請のお手伝いをしています。

必要なもの

- ・通知カード
 - ・本人確認書類(免許証、パスポート等)
- 注意

カードが出来上がるまで1ヶ月半～2ヶ月ほどかかります。

この機会に是非

マイナンバーカード申請を!

裏面に続く

表1 住民窓口取扱件数及び利用状況(2016年度)

存廃	住民窓口名	築年	証明交付	届出	収納	合計
存続	本庁戸籍住民課	1976	107,525	30,254	88,230	226,009
存続	マロニエ住民窓口	1995	43,128	19,245	81,905	144,278
存続	いずみ住民窓口	2005	14,981	8,302	29,643	52,926
存続	こゆるぎ住民窓口	2007	6,483	2,979	9,881	19,343
存続	アークロード市民窓口	JR	21,133		51,580	72,713
廃止	大窪支所	1928	4,751	1,996	9,291	16,038
廃止	早川支所	JA	2,685	1,007	5,055	8,747
廃止	豊川支所	1954	8,354	2,799	15,515	26,668
廃止	上府中支所	1954	2,920	1,084	5,661	9,665
廃止	下曽我支所	1992	3,052	1,344	5,623	10,019
廃止	片浦支所	1953	598	270	918	1,786
廃止	曽我支所	1956	1,815	483	2,800	5,098
廃止	中央連絡所	1965	9,189	4,657	14,958	28,804
廃止	国府津駅窓口コーナー	1996	3,929		4,483	8,412
廃止	酒匂窓口コーナー	1984	3,451		3,724	7,175
廃止	桜井窓口コーナー	1988	6,695		7,172	13,867

生涯学習センター分館等の廃止

■支所併設の生涯学習センター分館の廃止

生涯学習センター分館（豊川分館、上府中分館、曾我分館、片浦分館、大窪分館）は、支所に併設され、支所職員が兼務で、支所と一体となった管理運営をしています。

支所等住民窓口の再編により、併設する支所が施設の老朽化や利用状況を考慮して廃止されることになり、生涯学習センター分館についても併せて廃止となります。

また一部に併設の図書館分館は自動車文庫等で対応します。

2019年3月16日施行

表2 生涯学習センター分館等の施設概要及び利用状況

	豊川分館	上府中分館	曾我分館	片浦分館	大窪分館	国府津駅前 ふらっとスポット
部屋構成	講堂 会議室・和室	講堂	講堂・和室	講堂・和室	講堂	生涯学習室
利用件数	1,328	498	136	5	7	413
利用人数	16,157	1,005	2,416	41	59	2,308
稼働率 %	42.65	47.98	6.55	0.48	0.67	38.35
廃止後の管理	地域で管理可能か調整中。 公共施設再編計画の中で機能分担を検討					駐輪場等再整備 の中で検討
図書館分館 利用人数	302	35	57	177		
図書館分館	637	72	163	382		

駅前図書施設等の概要

小田原市は、小田原駅東口のラスカとUMECOの間に広域交流施設（事業主体は万葉倶楽部）を計画しています。その中に、駅前図書施設と子育て支援機能を設置する予定で、その概要について説明します。

■駅前図書施設

場所 広域交流施設6階

面積 約1300㎡（開架面積約1100㎡）

収蔵可能冊数 8万冊（開架冊数6万冊）

主な機能

一般コーナー、児童コーナー、新聞雑誌コーナー、多目的スペース

統合される施設

市立図書館（星崎記念館）の閲覧機能

■子育て支援機能

場所 広域交流施設6階

面積 約210㎡

主な設備

事務室、相談室、ランチスペース、手洗い場、女性用トイレ、デッキ

※授乳室、みんなのトイレ、子供用トイレ、ベビーカー置き場は、駅前図書施設と共用する。

統合される施設

おだぴよ子育て支援センター（約117㎡）

両施設とも、2020年度の広域交流施設のオープンと同時に設置されます。

本年8月下旬にUMECO前に東横イン(294室)、2年後に、広域交流施設内のホテル(188室)もオープンする予定で小田原駅周辺が様変わりします。

武松政策研究会からのお知らせ

7/28は暑気払い 参加希望者はメール・FAXで
8月の月刊武松発行&配布と個人議会報告会は都合により中止します。



HPIは、「たけまつただし」で検索！ 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

twitter : @ttakemat

facebook : <https://www.facebook.com/tadashi.takematsu>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ
さがみ信用金庫 国府津支店 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで